

金庫の中から小口現金をなくしてしまう!?

経理の「キャッシュレス化」を 上手に進めるための着眼点

藤間公認会計士税理士事務所 大坪浩之

経理業務の効率化のひとつとしてキャッシュレス化が挙げられますが、実際にオフィスに小口現金がないと、交際の精算等で不便が生じる可能性があります。また現金商売の場合、つり銭等の関係で手元の現金をなくすことは難しい面があります。

では、どうすればいいのでしょうか？ ここでは経理のキャッシュレス化の手順と方法についてアドバイスをします。

経理合理化のための キャッシュレス会計とは

いきなりですが、なぜ経理の合理化が必要なのでしょう？ その答えはいろいろと考えられますが、ひとつの答えとしては、経理の仕事の合理化により、会社の生産性を向上させることが挙げられると思います。

会社の経営者側の立場から言えば、
経理の作業時間を短縮し、その作業に
直接係る人件費を削減することができ
れば、結果として会社に利益をもたら
すことになるわけです。

では経理合理化のためのキャッシュ
レス会計とは、具体的にどのようなも
のでしょうか？

その代表例として、小口現金を使っ
ての経費精算を簡素化することが挙げ
られます。皆さんの会社では、現在ど
のくらいの頻度で経費精算を行なっ
ているでしょうか？ もしかして毎日、
経費の立替えが発生した都度に、その
精算を行なっていないでしょうか？

言うまでもなく、経費精算はまとめ
て行なえば行なうほど効率的です。立
替金額が高額になるような場合を除き、
経費精算は月1回だけにすると、小口
現金を廃止することができ、かなりの
経理合理化が図れるはずです。

キャッシュが手元にあると、日々の

経理の業務にさまざまなロスを生じま
す。

まず、毎日これを管理しなければな
りません。キャッシュが手元にあると、
どうしても毎日の業務終了の際に、現
金と帳簿を突合するという作業が生じ
ます。ただ金額を一致させるだけでは
なく、通常は1万円札が何枚、100
円玉が何枚、1円玉が何枚と金種別に
管理していると思いますが、毎日これ
を帳簿残高と一致させるというのは意
外と大変です。

そしてもし1円でも差異が生じた場
合には、その原因を判明させるという
作業が生じますが、これはとてもスト
レスを伴うものです。

精算業務のミスなのか、帳簿への転
記ミスなのか、その原因はいろいろと
考えられますが、いずれにしてもこれ
はきわめて後ろ向きな仕事、言い換え
れば会社に1円の利益ももたらすこと
のない仕事です。

そもそもキャッシュが手元にあるか
ら、経費精算という業務が生じること
になるのです。皆さんの会社にも、充
上の集計や、業者への支払事務などの
業務が多忙な時期に限って、経理に経
費精算にくる社員がいるのではないで
しょうか？

これではミスは減らないでしょうし、
経理の仕事の効率化を図ることはでき
ません。キャッシュレスにして小口現
金を廃止すれば、これらの煩わしさか
ら解放されるのです。

キャッシュレス会計で 仕事の効率がアップする

キャッシュレス会計にすることの最
大のメリットは、仕事の効率がアップ
し、結果として会社の生産性が向上す
ることにあります。

つまり小口現金にまつわる煩わしい

経費精算等の業務から解放され、空いた時間を他の業務に振り当てることができるのです。一般的に中小企業の経理は、大企業でいうところの「総務」や「庶務」などを兼ねていることが多いと思います。ただでさえ一人何役もの仕事を抱えているのですから、効率化できる仕事はどんどん効率化していきましょう。

また経費を立て替える立場からしても、その都度精算作業をするよりは、



まとめて作業を行なった方が効率的ですし、立替金額が高額になる場合だけ精算できれば、少額の経費精算が多少遅れる点は、それ程大きな問題にならないと思います。

そして後でもご説明しますが、精算する経費の勘定科目をその経費を使った社員に直接選んでもらうことにより、全体としての作業効率をアップさせることができます。

私も仕事柄よく分かるのですが、他人の使った経費の勘定科目を正確に把握することは非常に困難です。交通費や通信費、租税公課等なら誰でも判断できますが、飲食店の領収書があつて、これが会議費なのか、交際費なのか、それとも経費にならない類の支出なのかは、使った本人にしか分かりません。それを経理がいちいち確認するよりも、初めから自己申告してもらったほうが、より正確で効率的なのを言うまでもありません。

さらにこれによって、毎月の各人別の経費集計が自動的にできることにもなります。言い換えれば、経費の見える化が図れるようになるわけです。とくに交際費の精算額が多い方などに対しては、一定の抑止力が働き、経費の削減につながる可能性をも秘めているのです。

社員に経費精算の集計表を作成してもらおう

では具体的には、どのような手順でキャッシュレス会計を導入し、どのような方法で運用すればよいのでしょうか。

キャッシュレス会計にして、経費精算を月一回にするとしたら、これは経理からのお願ではなく、社長が承認し、役員会で決定した会社のルールとすることが不可欠です。そのためには

社長や役員に経理を合理化することの必要性を十分に理解してもらい、またその運用手順を社員に分かりやすく説明することが必要です。

そして1回決めたルールはそれを徹底させましょう。例外を認めてしまうと、キャッシュレス会計のメリットは失われ、経理合理化の効果が半減してしまいます。

もし経費精算の申請日に間に合わなかったら、例外なくその経費精算は翌月に回してしまいましょう。

経費精算を月1回にするために、社員の方には経費精算の集計表を作成してもらおうことになります。

その方法としては、まず領収書があるものについては取引内容ごとに分類します。次にこれを集計表に記入するのですが、その際に勘定科目ごとに集計できるようにすると、会計ソフトに入力する際にも合算して入力することができるので、非常に効率的です。

これら領収書は集計表の裏に貼付しておく、後々、取引内容を確認することになってみずくに探すことができます。交通費等の領収書がない経費についても、同様に勘定科目ごとに集計できるようにすると効率的です。

さらにこの立替経費は給料と一緒に銀行振込で精算するようにしましょう。今も月々の給与を現金支給している会社は少ないと思いますが、経費精算も振込にすることにより、現金を引き出し、数え、袋詰めするという作業からも解放されるからです。

当事務所でも最近まで「仮払金元帳」と「請求交通費明細」を作成して、経費精算を行っていました。なお、現在は経費精算ソフトを導入し、データをエクセルに吐き出すことにより、会計ソフトの入力の手間を省くなど一層効率的な運用を行なっています。もしご興味があれば詳しくご説明しますので、当事務所までご連絡ください。

キャッシュレス化で ストレスフリーを目指せ

ここまでキャッシュレスにすることが、良い点ばかりをご説明してきましたが、現金が手元にならないことで不都合は生じないのでしょうか？ とくに現金商売の場合は、完全にキャッシュレスにすることは難しそうな気がします。

まず、キャッシュレスにして小口現金を廃止することですが、それによるデメリットは意外と少ないと思います。毎日の経費精算を月1回とした場合、立替金額が高額になると社員の負担が増えてしまう心配がありますが、これは仮払い制度を設け、あらかじめ経費の概算額を仮払いとして社員の口座に振り込み、差額を月1回の経費精算の際に精算すれば問題ないでしょう。

また、急な費用の支出が生じて、社

員が立て替えることが困難なケースが生じるかもしれませんが、これも法人カードを作成し、利用することにより解決します。

さらに現金商売の場合についても、売上による現金と経費精算のための現金を区別して考え、まず経費精算のための現金、すなわち小口現金は他の業種と同様に廃止します。

そして売上による現金についても、毎日決まった額のつり銭だけをレジに



残し、毎日の売上は全額預金口座に入金するようにすれば、現金管理の手間が半減します。

前にも述べましたが、毎日現金を突合する作業は大変で、ストレスの掛かるものです。皆さんも過去に何度か、現金を突合するために残業を強いられた経験がおりなのではないでしょうか？

現金が手元にならないということは、これらのストレスから解放されることにもつながるのです。

◇ ◇
ここでは、経理業務の効率化のひとつとしてキャッシュレス会計についてご説明してきました。もちろん皆さんが楽をしたいから、キャッシュレスにするわけではありません。キャッシュレスにして皆さんの業務を効率化し、より会社の生産性を向上させる仕事をす

るためにキャッシュレスにするのです。その目的さえ理解してもらえれば、キャッシュレス化はうまく進むと思います。ぜひ例外を設けることなくキャッシュレス化を推進し、より会社の利益に貢献する経理を目指しましょう!!

●おおしほ ひろゆき

1974年千葉県生まれ。学習院大学法学部卒業。現在、腰間公認会計士税理士事務所「財務コンサルタント」として、多くの顧問先の経営改善指導・各種コンサルティングサービスで活躍。中小企業の経営アドバイザーとして広く貢献中。事務所HP <http://www.toma.co.jp/>【近況】南アフリカでのサッカーW杯の日本代表の活躍に刺激され、数年振りにプレーヤーに復帰しました。が、試合中に肋骨を骨折し、現在はゴルフセットをして仕事をしています。嫌でも歳を感じています(今日)の頃です。